

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年51週(12月16日～12月22日)

○ 山梨県内流行情報

第51週は、感染性胃腸炎の報告が増加し、県内全体の定点当り報告数が21.88となったことから、山梨県内は警報レベルとなりました。先週警報レベル入りした中北保健所管内では定点当り30.88と更に増加し、富士・東部保健所管内でも定点当り25.2となり新たに警報入りしたほか、その他の地域においても報告件数が増加しており、流行に注意が必要です。原因となるウイルスとして有名なノロウイルスは、手指や食品などを介して経口で感染し、人の腸管内で増殖し、おう吐、下痢などを起こすため、子どもやお年寄りなどでは重症化することもあるので注意が必要です。全国ではインフルエンザの流行入りが伝えられるなど、冬の感染症の本格流行シーズンを迎えます。さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗い・うがい・咳エチケットの励行、バランスのとれた食事を心がけ、改めて家族全員で体調の管理に留意するとともに、体調が悪いときは無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診しましょう。【今週の警報】:感染性胃腸炎(山梨県、中北保健所管内、富士・東部保健所管内) / 【今週の注意報】:なし

○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部保健所管内でも感染性胃腸炎の報告数が、定点あたり25.2となり、警報入りしました。今後も引き続き、手洗い・うがいの励行とともに十分な休養を心がけ、感染予防に努めましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当り報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	6856	1.39	4111	1.31	2531	0.81	7504	2.39	56913	18.12	6298	2.01
山梨県	6	0.15	29	1.21	6	0.25	32	1.33	525	21.88	33	1.38
中北	3	0.23	20	2.5	3	0.38	7	0.88	247	30.88	15	1.88
中北峡北	1	0.13	2	0.4	2	0.4	10	2	74	14.8	2	0.4
峡東	1	0.14	-	-	-	-	13	3.25	64	16	13	3.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	14	7	-	-
富士・東部	1	0.11	7	1.4	1	0.2	2	0.4	126	25.2	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1131	0.36	320	0.1	1497	0.48	29	0.01	105	0.03	921	0.29
山梨県	-	-	-	-	8	0.33	-	-	-	-	3	0.13
中北	-	-	-	-	6	0.75	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	2	0.4
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	10	0.01	486	0.71	8	0.02	21	0.04	154	0.33	16	0.03
山梨県	-	-	4	0.44	-	-	-	-	2	0.2	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.67	-	-
中北峡北	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	51週		50週		49週		48週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.15	6	0.08	3	0.03	1	0.03	1
RSウイルス感染症	減少しています	流行しています	1.21	29	1.5	36	1.13	27	1	24
咽頭結膜熱	やや増加しています	平年並みです	0.25	6	0.17	4	0.08	2	0.17	4
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	1.33	32	1.08	26	1.71	41	1.17	28
感染性胃腸炎	増加しています	流行しています	21.88	525	18.63	447	14.79	355	11.25	270
水痘	横ばいです	平年並みです	1.38	33	1.33	32	0.71	17	0.5	12
手足口病	—	—	—	—	0.04	1	0.21	5	0.08	2
伝染性紅斑	—	—	—	—	—	—	0.04	1	0.04	1
突発性発疹	やや増加しています	平年並みです	0.33	8	0.21	5	0.17	4	0.17	4
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	—	—	0.13	3	—	—	—	—	0.04	1
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	0.11	1	0.11	1	—	—
流行性角結膜炎	—	—	0.44	4	—	—	0.11	1	0.22	2
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	0.1	1	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.2	2	0.2	2	0.1	1	0.2	2
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	0.1	1	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	87
二類感染症	結核	中北	女	81
二類感染症	結核	中北	女	82
二類感染症	結核	峡東	女	59